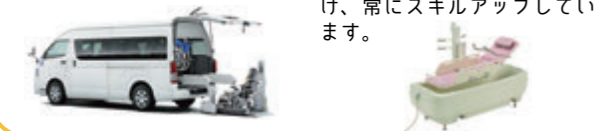


岩手県 盛岡市 菅野 寿枝	埼玉県 さいたま市西区 藤本 真二	石川県 金沢市 上瀬 大	富山県 魚津市 野島 比呂司
宮城県 仙台市青葉区 曾我 あかね 仙台市太白区 志賀 智子	秋田県 秋田市 八代 美千子	東京都 品川区 澤 康臣	

児童発達支援・放課後等デイサービス・生活介護
(重症心身障害児・者対象)

サービス
医療的なニーズに対応！
持っている感覚を刺激する体験型サービスを提供いたします。
また、将来を見据えた自立へのステップの場とします。

無料入浴サービス
入浴のサービスをご希望により利用できます。負担の大きい入浴はおまかせください。



送迎
学校または自宅から施設、施設から自宅への送迎サービスがあります。
(未就学児は保護者による送迎をお願いしています)

スタッフ
安全で安心なサービスを提供できるようにスタッフを配置。介護のプロフェッショナルがサービスを行っています。スタッフは定期的な研修を受け、常にスキルアップしています。

Fruit Farm

フルーツファームがもっと欲しい方はあいの実事務所までご連絡ください。必要部数等をお知らせいただければ無料で送付いたします。

また、店頭や公共の場所に置いてくださる方も募集しています。
私たちの活動を広く知らせていただくことも大きな支援となります。

ご支援をお願いします！

重い障がいを持っている方たちと家族の支援が緊急に必要とされています。
しかし、行政の財政補助は限られています。あいの実が支援活動を続けるために皆様からのご支援を本当に必要としています。今後ともご支援くださいますようお願い申し上げます。

○**賛助会員のお申込みの場合**

個人年会費(一〇 3,000円)
団体年会費(一〇10,000円)
どちらかを選択してください。
賛助会員ステッカーを差し上げます。

○**ご寄付をお申込みの場合**

ご自由に金額決めてお振込みいただけます。

●**各種お振込先のご案内**

振込みはゆうちょ銀行の専用口座、または銀行口座へお願いいたします。(誠に恐れ入りますが、手数料は別途ご負担願います)

【ゆうちょ銀行からのお振込み】

口座番号：02210-5-0140782
口座名：特定非営利活動法人あいの実

【ゆうちょ銀行以外からのお振込み】

銀行名：七十七銀行
支店名：泉パークタウン支店
預金科目：普通
口座名義：NPOあいの実 理事長 乾 祐子
口座番号：5360757

【オンライン寄付】

特設ページ(<http://kifu.ainomi.org/>)より寄付の決済をクレジットカードで行うことができます。利用できるカードはVISAカードとMasterカードです。



Question

▶NPO法人は大勢の方の賛同や支援によって運営されています。賛助会員とは、わたしたちの活動に賛同してくださる方たちのことです。そして、NPOあいの実の活動を多くの方に広めていただく広報係としての役割があります。賛助会員になられた方には賛助会員ステッカーを差し上げます。お好きな場所に貼ってわたしたちの活動を宣伝していただければと思います。



ご親戚、お友達にもお声がけいただけると幸いです

NPOあいの実では常勤・パート職員を随時募集しています！

訪問介護

看護師・介護福祉士・ヘルパー等

風通しの良い職場で確かなスキルを身につけることができます。やりがいのある仕事を求めておられる方はもちろん、キャリアアップのために、またご家族の生活を支えるために働けます。
介護未経験者&ブランク有の方大歓迎！

障がい児(者)通所

看護師・介護福祉士・理学療法士・作業療法士・保育士・ヘルパー等

小児介護の分野はまだ人材不足。新たな分野にチャレンジして下さる方を広く募集しています。経験豊富なスタッフの研修を受けた上で就業ですので安心して働けます。

詳しくはホームページへ <http://ainomi.com>

訪問介護

ALS・難病支援
コミュニケーション支援、たん吸引や経管栄養等の医療的ケア、深夜の介護など、難病を抱える方たちがどうしても必要とするサービスを行っています。男性スタッフも多数在籍しています。
もちろん高齢の方の介護も対応しています。

移動支援
また、障がい児や障がい者が外出できるよう移動支援も行い、社会参加のお手伝いをさせていただきます。

ケアプラン

利用者が可能な限り自宅で自立した日常生活を送ることができるよう、ケアマネジャーが、利用者の心身の状況や置かれている環境に応じたケアプランを作成します。
そのプランに基づいて適切なサービスが提供されるよう、事業者や関係機関との連絡・調整を行います。
介護のことがよくわからないという方はまずお問い合わせください。

Fruit Farm

あいの実情報通信誌[フルーツファーム]

Vol.4

2017秋号



NPOあいの実

自分にして欲しいと思うことを
他の人に行う
Golden Rule

あいさつ ー 理事長の乾祐子です
考える ー 気管カニューレ抜去問題
○ 重症心身障害者のための生活介護
○ ご寄付のお願い

■ お母さんカフェプロジェクト始動

● フクシとデザインのひび

ねんぷつあきとし

Fruit Farm

第4号 2017年10月10日発行
<http://ainomi.com>

© 2017 NPOあいの実



あいさつ | 理事長の乾祐子です

あ いの実の事業を通してお知り合いになった方たちが、続々と重症児を対象とした放課後等デイサービスを開業しています。こうした動きが全国に広がることを切に願います。みなさんの声を聞くと、「事業を始めると法人の運営が大変だ〜」という意見も聞こえてきます。確かに法人運営は書類も多いですし、役所とのやり取りも多いので面倒なことも多いです。でも支援の輪を広げるための重要なツールです。是非頑張っていてもらいたいですね。

お母さんたちの憩いの場を作るプロジェクトをスタートさせました。一過性のもではなく、長期に渡って、こうした場を運営していくことが出来るか実験的な側面もあります。支援の枠を超えて家族の生活が潤いのあるものになればと期待しています。



乾 祐子

お母さんカフェプロジェクト始動

重 症児のお母さんたちのための交流の場を作れないか。少しでもホットしたひとときを過ごしてもらえる場所をつくれませんか。以前からアイデアはあったのですが、具体化できずにいたプロジェクトをスタートさせました。

重症児を持つお母さんたちの生活は、ストレスが多くリラクセスの場が必要です。また、狭い範囲での暮らしになり、お友達との交流や情報交換も薄くなりがちです。あいの実の建物を使って、お母さんたちがお友達とおしゃべりできる空間を作りたいと思います。あいの実レクチャーホールに、お母さんたちがいつでも立ち寄れるカフェコー

ナーを作ります。レクチャーホールは外に面した明るい空間で、もともとカフェの素質を持った場所だと思います。カフェと言っても、本当のカフェとして営業するわけではありません。提供できるのもコーヒーとちょっとしたお菓子くらいですが、ちょっとリラックスできる椅子と音楽とコーヒーが楽しめる空間になればと思います。

そしてこのプロジェクトに「IKEA FAMILY 子ども募金」が支援してくださることになりました。「IKEA FAMILY 子ども募金」は、IKEAでの会計時にIKEA FAMILYカードを呈示すると10円がイケア・ジャパンによって積み立てられる基金です。

商品を寄付していただけるだけでなく、デザインから設置まで手伝ってくださるそうです！あいの実の事務所や施設でもIKEA製品をいっぱい使わせていただいているのですが、このような形で支援していただけるのは大変嬉しいです。

IKEA仙台さん、イケア・ジャパンさん、よろしくお願いたします！

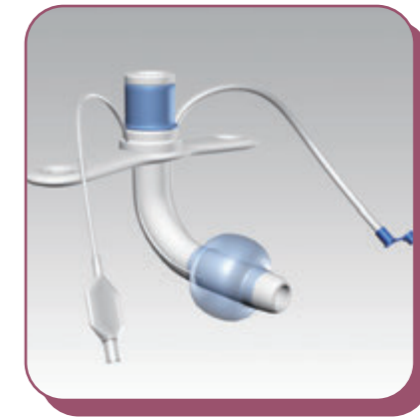
考える | 気管カニューレ抜去

気 管カニューレとは直接気管内に挿入される管状の医療器具です。喉の部分を開いて穴をあけ(気管切開)、カニューレを挿入します。様々な種類のカニューレがありますが、気管カニューレを通して呼吸をしたり、痰やその他の分泌物などを吸引することになります。

気管に挿入されていますから、命にかかわるともデリケートな器具と言えるでしょう。あいの実の利用者の中にも気管カニューレをしている方がたくさんおられます。大人も子供も。

その気管カニューレの抜去(抜けてしまうこと)に伴う問題が最近クローズアップされています。特に、全国の特別支援学校においての事故抜去(意図せずして気管カニューレが外れてしまうこと)の対応が改めて文科省から通達されました。医師と保護者以外は再挿入してはならない、というものです。「気管切開してる子供は学校に来ない」というメッセージとも取れる内容に、様々な意見が飛び交っています。

事故抜去はありうることです。再挿入が難しく危険だということも理解できます。ただ、何もしなければ、目の前にいる人が死の恐怖を味わい、周りで見ている人がトラウマになります。「裁判で負けるから」などといった理



由で人を見殺しにするようなことはあってはならないでしょう。また、重い障がいを持っていても友達と一緒に学校で学ぶ権利も守っていかねばならないでしょう。

では、私たちに何が出来るのか? 法律や通達を変えることは他の方に任せるとして、わたしたちがとにかくすべきなのは、「事故抜去が起きないようにする」ことに尽きるでしょう。最近あいの実では「隠れ抜去」というキーワードがよく出てきます。抜去していることに気づかない抜去です。カニューレの周りのガーゼや服に隠れて、半分くらい抜けた状態などになってしまうことです。これも危険です。事故を防ぐために練習は欠かせません。人体模型を使ってあいの実スタッフは日々訓練を続けています。

NPOあいの実について

あいの実は、平成17年に設立された特定非営利活動法人(NPO)です。

「自分にして欲しいと思うことを他の人に行う」を理念に、性別、年齢、人種、境遇、住む地域、障がいの種類などが異なるすべての人が、互いに自立し、人間性豊かに生活を営める社会の創造に寄与することを目的としています。常に新しいことにチャレンジし、地域の福祉に貢献するバイオニアでありたいと思っています。

訪問介護事業所としてスタートし、ALS(筋萎縮性側索硬化症)等の難病支援を中心に活動してきました。難しい介護を得意とし、医療的ケアに積極的に取り組んできました。たん吸引ができるヘルパー研修事業を行い、延べ50人以上のたん吸引ができるヘルパーを育成してきました。

訪問介護を通じて、重い障がいを持つ子どもたちとも接するようになりました。そして、そうした子どもや家族が国の支援制度から漏れていることに気づき、得意分野を生かした、医療的なケアが必要な乳幼児・児童に特化したデイサービス運営しています。

勉強会の記録(敬称略)

- 7月24日 メンタルヘルスヘルスカウンセラー 松田節子
- 8月31日 オムツ交換株式会社クラケア・サポート代表取締役 館亜美
- 9月25日 災害緊急時対応 泉消防署根白石出張所

重症心身障害者のための生活介護

あ いの実では重症心身障害者に特化した生活介護を開業しています。

放課後等デイサービスを利用している子どもたちが卒業した後の行き場として活用していただきたい施設です。重い障害があっても入浴サービスを利用できます。身体が大きなた方も安心してお風呂に使っていただけます。

来年度より、利用曜日が月曜日から金曜日の5日間となり、週五日の利用が可能になります。

現在来年度に向けての募集を行っています。是非ご利用ください。



生活介護の予定

10:00	自宅から送迎
10:30	バイタル確認 入浴 活動
11:00	排泄チェック など
12:00	昼食
13:00	排泄チェック 休憩 など
14:00	帰りの準備・あいさつ
15:00	自宅へ送迎

あいの実の生活介護は誰が利用できるの?

あいの実の生活介護は障害支援区分6の方で、特に医療的なケアがある方を対象としています。

詳しくはあいの実ラズベリーまでご連絡ください。

体が大きな方でも入浴サービスが受けられます。訓練を受けたスタッフと安全な設備で入浴はおまかせください。



お問い合わせはあいの実ラズベリーまで

022-346-7825
raspberry@ainomi.com

ご寄付のお願い

わ たしたちの施設には、重い障がいをもつ子どもたちのための銭湯があります。医療的ケアがあっても広々として、安全にゆったりとくつろぐことができるお風呂です。

あいの実では、誰もが当たり前のようにできることを皆ができるようになるべきだと考えています。それで、日頃から何かと負担の多いご家族からはお風呂台を徴収せず、無料のサービスとして行っています。

もちろん、お金はかかります。設備や物品、人件費を考えると一回あたり500円くらいかかります。それで、多くの方々の志のある方々から寄付をいただき、このサービスを無料で維持して行けるようご支援をお願いしております。本誌裏面に情報がありますので御覧ください。

3,000円のご寄付をいただくと...



重い障がいのある子どもを

6回

お風呂に入れることができます



フクラシとデザインのひび

文と絵
ねんぶつあきとし

- 今年1月から、あいの実でヘルパーをしています
- 本業はフリーのイラストレーター・グラフィックデザイナー
- 東北イラストレーターズクラブ会員

デザイン担当していた冊子の中で『介護とは利用者の尊厳を守ること』という言葉を見つけ、自分の求めるデザインは福祉の中にこそあるのではないだろうかと考えようになり、まったく畑違いの福祉の世界に飛び込みました。

現場1年目の僕にとって、あいの実の職員だけでなく、通所で来ている児童も皆、福祉の先輩です。拙い関わりの中、福祉とデザインの在り方をいつも考えています。——念佛明要

